

① アンケート構成概要

Q1～Q4	全体設問
Q5～Q7	一般学会員向け設問
Q8～Q32	日本国内の健常者を対象とした5年以上の前向き縦断研究向けの設問
Q33～Q119	Q8～Q32の回答者のうち、一定規模以上かつリクルート・追跡率を把握している縦断研究向けの設問

② アンケート詳細項目

全体設問 (Q1～Q4)

設問No	設問/選択肢	選択肢No
Q1	これまであなたは下記条件を満たすコホート研究の調査・運営等に関わっている、あるいは過去に関わったことがありますか。	
	ある	1
	ない	2
Q2	これまであなたが関わったコホート研究の正式名称をご記入ください。	
	自由記載	
Q3	<p>☑これまであなたはどのような立場でコホート研究の調査・運営等に関わりましたか。該当する立場を下記からお選びください。</p> <p>※複数のコホート研究に関わっておられる方は、最も関わりがあるコホート研究についてご回答ください。</p> <p>※なお、これ以降のコホート研究の詳細の内容についておうかがいしますが、コホート研究の詳細の内容についてご回答いただく場合は、本質問で研究代表者、中央事務局、多地域・多施設共同研究の拠点長、多地域・多施設共同研究の拠点事務局、共同研究・分担研究の一員のいずれかの立場を選択していただく必要があります。</p>	
	研究代表者	1
	中央事務局	2
	多地域・多施設共同研究の拠点長	3
	多地域・多施設共同研究の拠点事務局	4
	共同研究・分担研究のメンバーの一員	5
	研究連携機関（一部データを提供する）	6
	研究協力機関（データ収集に協力する）	7
	調査員	8
	外部委員・アドバイザー	9
	データ提供を受けて関わった	10
	その他	11
Q4	<p>これ以降の質問では、あなたが関わる（あるいは過去に関わった）コホート研究の詳細について、コホート研究を代表してご回答いただきます。</p> <p>※特に多施設・多機関にまたがり関係者が多いコホート研究等は、代表回答者を決めてご回答くださいますようお願いいたします。</p>	
	コホート研究を代表して以降の回答を進める	1
	コホート研究を代表する回答者ではないため一般学会員向けの質問に進む	2

一般学会員向け設問 (Q5～Q7)

新設問No	設問/選択肢	選択肢No
Q5	あなたが推薦する日本国内のコホート研究はありますか。	
	ある	1
	ない	2
Q6	推薦するコホート名をご記入ください。	
	自由記載	
Q7	また、その推薦理由をご記入ください。（複数選択可）	
	対象者数が多い	1
	対象者の追跡率が高く脱落者が少ない	2
	追跡年数が長い	3
	調査項目・変数のバリエーションが豊富である	4
	調査データが計測や面接等により緻密に収集されている	5
	ゲノム・オミックスのデータが豊富である	6
	研究成果が多く発表されている	7
	政策等、社会への影響力がある	8
	他大学や民間企業との連携に積極的である	9
	その他	10

日本国内の健常者を対象とした5年以上の前向き縦断研究向けの設問（Q8～Q32）

新設問No	設問/選択肢	選択肢No
Q8	英語正式名称、略称をご記入ください。 また、コホート研究の公式Webサイトがある場合はご記入ください。 ※ない場合は「なし」とご記入ください	
	英語正式名：	
	略称：	
	webサイト	
	あり	1
	なし	2
	URL：	
Q9	コホート研究の研究代表者の情報をご記入ください。なお、代表者の氏名・所属組織・部署・役職は調査報告書で公開させていただきます。	
	自由記載	
Q10	コホート研究の研究代表研究者の所属として該当する項目をお選びください。 ※独立研究開発法人（国立研究開発法人）に該当する方は、「国立の研究所」にチェックを入れてください。	
	大学・大学院	1
	国立の研究所	2
	都道府県立の研究所	3
	自治体・行政機関	4
	公益法人（一般（公益）社団（財団）法人等）	5
	学会	6
	研究班・研究グループ	7
	民間企業	8
	その他	9
Q11	コホート研究の研究代表研究者の所属先と役職およびメールアドレス、電話番号をご記入ください。	
	所属名を聞く	
	役職：	
	メールアドレス	
	電話	
Q12	コホート研究の運営主体が研究代表者の所属と異なりますか。	
	同じである	1
	異なる	2
Q13	コホート研究の運営主体の組織の属性をご記入ください。	
	大学・大学院	1
	国立の研究所	2
	都道府県立の研究所	3
	自治体・行政機関	4
	公益法人（一般（公益）社団（財団）法人等）	5
	学会	6
	研究班・研究グループ	7
	民間企業	8
	その他	9
Q14	あなたが関わるコホート研究は、大きなコホート研究の一部として実施していますか。	
	はい	1
	いいえ	2
Q15	その全体のプロジェクトの名前と位置づけをご記入ください。	
	全体のプロジェクト名	
	全体のプロジェクトとコホート研究の関係	

Q16	報告書等で公表可能なコホート研究に関するお問い合わせ窓口はありますか。 尚、問い合わせ窓口情報が一部ない場合は、「ある」とご回答いただき、情報がない項目の記入欄になしとご記入ください。	
	ある	1
	ない	2
	窓口担当組織・部署名：	
	窓口電話番号：	
	窓口メールアドレス：	
Q17	AMEDや調査請負企業（EY新日本有限責任監査法人、ICI株式会社）からの問い合わせが可能なコホート研究のご担当者様の氏名、所属・役職、連絡先をご記入ください。 ※この連絡先は報告書などで公表されることはありません。	
	氏名：	
	組織と所属：	
	役職：	
	メールアドレス：	
	電話番号：	
Q18	コホート研究の目的で下記に該当するものをお選びください。（複数回答可）	
	自然歴調査	1
	患者数や患者分布の把握	2
	疾患の発生頻度の把握	3
	疾患の要因探索	4
	バイオマーカーの探索	5
	遺伝子解析研究	6
	診療への活用	7
	その他	8
Q19	コホート研究で追跡対象としている主な疾患や症状を5つご記入ください。 また、その疾患をICD10コードからお選びください。 ※記入欄が余剰した場合は、「なし」とご記入ください。	
	主な疾患や症状 1	
	主な疾患や症状 2	
	主な疾患や症状 3	
	主な疾患や症状 4	
	主な疾患や症状 5	
	[各疾患や症状のICD10コード]	
	A00-B99：感染症および寄生虫症	1
	C00-D48：新生物	2
	D50-D89：血液および造血系の疾患ならびに免疫機構の障害	3
	E00-E90：内分泌、栄養および代謝疾患	4
	F00-F99：精神および行動の障害	5
	G00-G99：神経系の疾患	6
	H00-H59：眼および付属器の疾患	7
	H60-H95：耳および乳様突起の疾患	8
	I00-I99：循環器系の疾患	9
	J00-J99：呼吸器系の疾患	10
	K00-K93：消化器系の疾患	11
	L00-L99：皮膚および皮下組織の疾患	12
	M00-M99：筋骨格系および結合組織の疾患	13
	N00-N99：泌尿器系の疾患	14
	O00-O99：妊娠、分娩および産じょく<褥>	15
	P00-P96：周産期に発生した病態	16
	Q00-Q99：先天奇形、変形および染色体異常	17
	R00-R99：症状、徴候および異常臨床所見異常検査所見で他に分類されないもの	18
	S00-T98：損傷、中毒およびその他の外因の影響	19
	V00-Y98：傷病および死亡の外因	20
	その他	21
	該当なし	22

Q20	コホート（集団）やコホート研究の特徴をお教えてください。（複数回答可）	
	出生コホート	1
	居住地域によりリクルート	2
	職域によりリクルート	3
	年齢によりリクルート	4
	その他	5
Q21	コホート研究の初回（ベースライン）調査時の対象者の年齢やサンプル数について以下に該当する項目をお選びください。	
	対象者：20歳以上の者 かつ 対象者数：1,000名以上 である	1
	対象者：胎児期～20歳未満 かつ 対象者数：200名以上 である	2
	上記2項目に該当しない場合は対象者と追跡人数についての詳細を下記にご記入ください。	3
Q22	初回（ベースライン）調査時の応諾率や、現時点での追跡率の状況について該当する項目をお選びください。	
	ベースライン調査時の研究対象者を特定できており、その方々の直近の調査までの追跡率が把握できている。	1
	ベースライン調査時の研究対象者を特定できており、その方々の直近の調査までの追跡率が把握できていない。	2
Q23	コホート研究の登録・リクルートの開始時期、開始予定時期をご記入ください。	
	日付記入：YYYYMMDD	
Q24	追跡調査実施時期について該当するものをお選びください。	
	定期的実施	1
	イベント発生時	2
	その他	3
Q25	初回（ベースライン）調査後に追跡調査を実施した時期を全てご記入ください。 ※記入欄が余剰した場合は、「0000-00」,「0」年後とご記入ください。	
	2回目（YYYY-MM）～（YYYY-MM）初回調査から（ ）年後	
	3回目（YYYY-MM）～（YYYY-MM）初回調査から（ ）年後	
	4回目（YYYY-MM）～（YYYY-MM）初回調査から（ ）年後	
	5回目（YYYY-MM）～（YYYY-MM）初回調査から（ ）年後	
	6回目（YYYY-MM）～（YYYY-MM）初回調査から（ ）年後	
	7回目（YYYY-MM）～（YYYY-MM）初回調査から（ ）年後	
	8回目（YYYY-MM）～（YYYY-MM）初回調査から（ ）年後	
	9回目（YYYY-MM）～（YYYY-MM）初回調査から（ ）年後	
	10回目（YYYY-MM）～（YYYY-MM）初回調査から（ ）年後	
	<input type="checkbox"/> 上記以上に追跡調査を行っている	
Q26	直近の追跡調査を行った時期をご記入ください。 追跡調査を実施していない場合は「0000-00」をご記入ください。	
	（YYYY-MM）～（YYYY-MM）	
	不明である	
Q27	すでに追跡調査を終了・打ち切っていますか。	
	はい	1
	いいえ	2
	不明	3
Q28	コホート研究の実施・維持・運営のための資金の拠出元を下記からお選びください。（複数回答可）	
	公的研究費（国または国立機関）	1
	学会	2
	都道府県・市区町村	3
	自施設	4
	企業	5
	その他の民間団体等の研究費	6
	その他	7
	不明である	8

Q29	公的研究費（国または国立機関）のうちのどれでしょうか。（複数回答可）	
	文部科学省	1
	厚生労働省	2
	日本医療研究開発機構(AMED)	3
	その他	4
	不明である	5
Q30	コホート研究の立ち上げ、初回（ベースライン）調査にかかった費用をご記入ください。	
	初回（ベースライン）調査にかかった費用（ ）千円	1
	回答したくない	2
	不明である	3
Q31	コホート研究を維持するためにかかる年間当たりの費用をご記入ください。 ※人件費について研究費から支払われる人件費はここに含まれますが、研究者の所属機関等から支払われる給与分はここには含まれません。	
	年間辺りの費用（ ）千円/年	1
	回答したくない	2
	不明である	3
Q32	コホート研究の実施・維持・運営のために、向こう何年の資金が確保できているか西暦でご記入ください。	
	西暦（YYYY）年	1
	調査を終了している	2
	回答したくない	3
	不明である	4

Q8～Q32の回答者のうち、一定規模以上かつリクルート・追跡率を把握している縦断研究向けの設問（Q33～Q119）

新設問No	設問/選択肢	選択肢No
Q33	コホート研究の概要を2000字以内でご記入ください。 自由記載	
Q34	コホート（集団）の初回（ベースライン）調査時点でのリクルート対象者の年齢の幅をご記入ください。 ■ 下限 （ ）歳以上 設定なし	1 2
	■ 上限 （ ）歳以下 設定なし	1 2
Q35	初回（ベースライン）調査時に目標調査対象人数をご記入ください。 （目標数がない場合は0とご記入ください） （目標数 ）人	
Q36	初回（ベースライン）調査時の調査対象人数（リクルート人数）をご記入ください。 （リクルート数 ）人	
Q37	初回（ベースライン）調査時の調査参加応諾率（リクルート率）をご記入ください。 （ ）% 把握できていない 把握できない理由：	
Q38	初回（ベースライン）調査後の追跡調査の方法をご記入ください。 （複数回答可）	
	定期的に対象者に自記式質問紙調査を実施	1
	定期的に対象者にトレーニングを受けた調査員が面接や問診を実施	2
	定期的に対象者に身体測定や検査等を実施	3
	定期的な戸籍調査による生存・死亡の確認	4
	定期的な診療録調査の実施	5
	定期的なレセプトデータの調査を実施	6
	イベント・疾患等の発生時に対象者が報告書を作成	7
	イベント・疾患等の発生時に研究者が報告書を作成	8
	その他	9
Q39	初回（ベースライン調査）調査から最近の調査の間、毎回追跡できている対象者の人数をご記入ください。 ※対象者の死亡を戸籍や住民基本台帳から把握できている場合は、対象者を追跡しているとみなします。 ※対象者の転出を住民基本台帳から把握している場合は、対象者を追跡しているとみなします。 （ ）%	
Q40	戸籍あるいは住民基本台帳を利活用し、調査対象者の死亡を把握していますか。 はい いいえ	1 2
Q41	同意撤回者数を把握していますか。 はい いいえ	1 2
Q42	すでに追跡・調査を打ち切っている場合は、最後の調査方法をご記入ください。 （複数回答可）	
	定期的に対象者に自記式質問紙調査を実施	1
	定期的に対象者にトレーニングを受けた調査員が面接や問診を実施	2
	定期的に対象者に身体測定や検査等を実施	3
	定期的な戸籍調査による生存・死亡の確認	4
	定期的な診療録調査の実施	5
	定期的なレセプトデータの調査を実施	6
	イベント・疾患等の発生時に対象者が報告書を作成	7
	イベント・疾患等の発生時に研究者が報告書を作成	8
	その他	9

Q43	対象者の基本属性情報について問診や質問紙から収集している情報を全てお選びください。（複数回答可）	
	性別	1
	生年月日または年齢	2
	住所	3
	連絡先（TEL、FAX、メールアドレス等）	4
	職業	5
	収入	6
	教育歴	7
	家族構成	8
	婚姻状況	9
	現病歴	10
	既往歴	11
	家族歴	12
	（女性の場合）妊娠・出産歴	13
	（女性の場合）閉経有無	14
	（新生児や小児が対象の場合）出生体重	15
	（新生児や小児が対象の場合）母体の分娩方法	16
Q44	下記の生活習慣について調査している項目を全てお選びください。（複数回答可）	
	喫煙	1
	飲酒	2
	食事・栄養	3
	運動習慣	4
	睡眠	5
	その他の生活習慣に関する項目	6
	調査該当項目はない	7
Q45	認知機能について調査（スクリーニング・検査）を実施していますか。	
	調査している	1
	調査していない	2
Q46	うつ等の精神状態について調査（スクリーニング・検査）を実施していますか。	
	調査している	1
	調査していない	2
Q47	社会的な交流の有無や頻度について調査を実施していますか。	
	調査している	1
	調査していない	2
Q48	下記の項目のうちコホート研究で調査している身体測定をお選びください。（複数回答可）	
	身長	1
	体重	2
	体脂肪率	3
	筋肉量	4
	血圧	5
	頭囲	6
	腹囲	7
	胸囲	8
	臀部周囲	9
	体力測定（握力、立ち上がりテスト、2ステップテスト、歩行速度等）	10
	骨密度	11
	その他	12
	該当する項目はない	13
Q49	下記の項目のうちコホート研究で調査している生理機能検査をお選びください。（複数回答可）	
	脳波	1
	睡眠時無呼吸	2
	視力	3
	眼底カメラ	4
	眼圧	5
	聴力	6
	心電図	7
	呼吸機能・肺機能	8
	重心動揺	9
	超音波	10

	動脈硬化	11
	嗅覚	12
	味覚	13
	呼気ガス	14
	その他	15
	該当する項目はない	16
Q50	超音波検査の実施部位をお選びください。(複数回答可)	
	(新生児～乳児) 頭部	1
	唾液腺	2
	甲状腺	3
	心臓	4
	上腹部(肝、胆、膵、腎等)	5
	婦人科(子宮、卵巣等)	6
	泌尿器(膀胱、前立腺)	7
	表在(リンパ節、皮膚)	8
	血管(頸動脈、下肢静脈等)	9
	その他	10
Q51	次のうちコホート研究で実施している画像検査をお選びください。(複数回答可)	
	単純撮影検査・X検査	1
	CT検査	2
	MRI検査	3
	核医学検査	4
	上記以外の画像検査	5
	画像検査は行っていない	6
Q52	レントゲン検査(部位)(複数回答可)	
	胸部	1
	腹部	2
	骨	3
	その他	4
Q53	CT検査(部位)(複数回答可)	
	頭頸部	1
	胸部	2
	腹部	3
	血管造影	4
	心臓	5
	その他	6
Q54	MRI検査(部位)(複数回答可)	
	頭頸部	1
	脊椎	2
	腹部(消化器)	3
	腹部(骨盤内)	4
	関節	5
	その他	6
Q55	核医学検査(種別)(複数回答可)	
	骨シンチグラフィ	1
	PET検査	2
	その他	3
Q56	コホート研究で病理検査を実施していますか。	
	実施している	1
	実施していない	2

Q57	下記の項目のうちコホート研究で調査している検体検査をお選びください。（複数回答可） （オミックス・ゲノム解析のための試料については次の設問で伺うためこの設問では該当しません。）	
	血液	1
	唾液	2
	尿	3
	便	4
	組織	5
	細胞	6
	生体試料は取り扱っていない	7
Q58	遺伝情報を取扱っていますか。	
	取り扱っている	1
	取り扱っていない	2
Q59	ゲノムデータを取り扱っていますか。またその場合の生体試料の種類をお選びください。	
	取り扱っている	1
	取り扱っていない	2
Q60	取り扱うゲノムデータについて、生体試料の種類をお選びください。（複数回答可）	
	DNA	1
	RNA	2
	血清	3
	血漿	4
	尿	5
	糞便	6
	髄液	7
	組織凍結標本	8
	組織培養標本	9
	その他	10
Q61	解析しているゲノムデータの種類をお選びください。（複数回答可）	
	全ゲノムシーケンス	1
	全エクソームシーケンス	2
	ターゲットシーケンス	3
	SNP typing	4
	その他	5
Q62	ゲノム以外のオミックスデータを取り扱っていますか。	
	取り扱っている	1
	取り扱っていない	2
Q63	取り扱うオミックスデータの解析内容をお選びください。（複数回答可） 尚、メタボロゲノミクス解析等、複数の解析を組み合わせている場合にはその他をお選び内容をご記入ください。	
	全ゲノム解析（GWAS：ゲノムワイド関連解析など）	1
	エキソーム解析（標的遺伝子解析）	2
	トランスクリプトーム解析（RNA/遺伝子発現解析）	3
	ゲノム多型解析（ジェノタイプング）	4
	エピゲノム解析（エピジェネティクス）	5
	メタゲノム解析（口腔内・腸内細菌の遺伝子解析）	6
	プロテオーム解析（タンパク質プロファイリングと標的定量・臨床検査）	7
	メタボローム解析（代謝物プロファイリングと標的定量・臨床検査）	8
	フェノーム解析（症例解析、画像診断解析など）	9
	その他	10

Q64	ゲノム以外のオミックスデータの解析手法のうち該当するものをお選びください。(複数回答可)	
	DNA-seq.(NGS:次世代シーケンス法)	1
	キャピラリーシーケンス(サンガー法)	2
	ジャボニカアレイ	3
	RNA-seq.	4
	DNAマイクロアレイ(網羅的遺伝子発現解析法)	5
	プロテインシーケンス	6
	プロテインアレイ	7
	LC-MS(液体クロマトグラフィー・質量分析法)	8
	EC-MS(イオンクロマトグラフィー・質量分析法)	9
	NMR(核磁気共鳴法)	10
	ガスクロマトグラフィー	11
	Chip-seq.(クロマチン免疫沈降-シーケンス法)	12
	臨床検査項目による取得(代謝物、タンパク質、アミノ酸、ミネラルなど)	13
	その他	14
Q65	生体試料の解析状況について該当するものをお選びください。(複数回答可)	
	生体試料取得後速やかに解析する	1
	研究課題・テーマが新たに決まった時に解析する	2
	解析に必要な資金が確保できた時に解析する	3
	その他	4
Q66	細菌叢やメタゲノムのデータを取り扱っていますか。(複数回答可)	
	細菌叢	1
	メタゲノム	2
	なし	3
Q67	またその場合の種類をお選びください。(複数回答可)	
	腸内細菌叢	1
	口腔内細菌叢	2
	その他	3
Q68	ゲノム・オミックス解析用の生体試料を保管していますか。	
	保管している	1
	保管していない	2
Q69	今後もゲノム・オミックス解析用の生体試料を収集していく予定がありますか。	
	生体試料を収集していく	1
	生体試料の収集はいずれやめる予定	2
	現時点では分からない	3
Q70	コホート研究実施にあたり倫理審査委員会の承認を得ていますか。	
	はい	1
	いいえ	2
Q71	対象者の研究登録時の同意取得の状況について、研究開始当時の法令(2005年4月の個人情報保護法の全面施行)等に必要とされる手続きを取っているか該当するものをお選びください。 ※なお、この設問での同意取得は書面・口頭どちらも含まれます。	
	研究開始時から同意取得している	1
	研究開始時は同意取得していなかったが、2005年4月の個人情報保護法全面施行後は同意取得している	2
	研究開始時から今まで同意取得していない	3
	不明	4
Q72	対象者の研究登録時の同意取得の方法について該当するものをお選びください。	
	対象者あるいはその保護者への文書同意	1
	対象者あるいはその保護者への口頭同意取得後に研究者側で記録	2
	その他	3
Q73	対象者の研究登録時の同意内容について該当するものをお選びください。	
	研究目的等、特定の目的に対する同意を取得	1
	包括的同意を取得	2
	その他	3

Q74	同意書または同意に関する記録の保存方法について該当するものをお選びください。	
	各施設で紙媒体で保存	1
	各施設で電子媒体で保存	2
	実施主体で紙媒体で統一的に保存	3
	実施主体で電子媒体で統一的に保存	4
	保管していない	5
	その他	6
Q75	研究登録後に同意撤回した研究対象者のデータ管理について該当するものをお選びください。	
	過去に取得した全てのデータを削除・破棄している	1
	新たな研究や解析には使用しないがデータは保管している	2
	その他	3
	同意撤回された経験がこれまでにない	4
Q76	共同研究者以外へのデータ（生体試料以外）提供状況について該当するものをお選びください。	
	実施している	1
	実施していない	2
	現在実施に向けて検討中	3
	不明	4
Q77	共同研究者以外への生体試料の提供状況について該当するものをお選びください。	
	実施している	1
	実施していない	2
	現在実施に向けて検討中	3
	不明	4
Q78	共同研究者以外への生体試料提供条件をご記入ください。	
	自由記載	
Q79	データ・試料提供先の施設や機関に条件や制限を設けていますか。（例 研究機関のみに提供可能等）	
	設けている	1
	設けていない	2
	不明	3
Q80	データ・試料提供先の機関・組織に制限を設けていますか。次の機関のうち提供可能な機関・組織にチェックを付けてください。（複数回答可）	
	学術研究機関に提供可能（大学、研究所など）	1
	企業に提供可能（製薬会社、保険会社など）	2
	行政機関に提供可能	3
	公共の利益に資する場合は可能（安全性に関する情報の場合など）	4
	その他	5
Q81	データ・試料提供に関する手順書はありますか。	
	ある	1
	ない	2
Q82	データ・試料の提供に関する契約書のひな型はありますか。（複数回答可）	
	DTAあり（データ提供に関する文書）	1
	MTAあり（試料提供に関する文書）	2
	なし	3
	不明	4
Q83	データ・試料提供時の審査はありますか。	
	審査委員会を設置して審査している	1
	審査委員会は設置していないが関係者間で審査している	2
	審査はない	3
	不明	4
Q84	データ・試料の提供に対価を設定していますか。	
	設定している	1
	設定していない	2
	検討中	3
	不明	4

Q85	これまでにデータ・試料の提供実績がありますか。	
	実績がある	1
	実績がない	2
	不明	3
Q86	これまでに次の機関に対してデータ・試料を提供した実績はありますか。(複数回答可)	
	学術研究機関に提供可能(大学、研究所など)	1
	企業に提供可能(製薬会社、保険会社など)	2
	行政機関	3
	その他	4
Q87	国際共同研究へのデータや試料の利用を認めていますか。	
	認めている	1
	認めていない	2
	検討中	3
	不明	4
Q88	国際共同研究へのデータや試料の使用実績はありますか。	
	実績がある	1
	実績がない	2
	不明	3
Q89	コホート研究で収集したデータを他のコホート研究等のデータと連携した経験がありますか。(複数回答可)	
	データを受け取っている	1
	データを提供している	2
	ない	3
	不明	4
Q90	コホート研究で収集したデータと、その他の医療情報(診療録、DPCデータ、介護データ等)等を電子的に連携できる基盤がありますか。	
	ある	1
	基盤構築に着手している	2
	ない	3
Q91	どのようなデータと電子的に連携が可能ですか。または、どのようなデータと電子的に連携できるように基盤構築に着手していますか。(複数回答可)	
	電子カルテに保存された診療録の情報	1
	レセプトデータ	2
	介護保険データ	3
	健診診断・健康診査のデータ	4
	検診データ	5
	国民生活基礎調査等、コホート研究以外の調査データ	6
	その他	7
Q92	コホート研究で収集したデータと、その他の医療情報(診療録、DPCデータ、介護データ等)等を電子的に連携させた経験はありますか。	
	ある	1
	ない	2
Q93	電子カルテシステムとのデータ連携状況をお選びください。	
	実施している	1
	実施していない	2
	不明	3
Q94	研究データの取り扱いについて、電磁的記録および電子署名に関する厚生労働省ER・ES指針について対応していますか。	
	対応している	1
	対応していない	2
	不明	3
Q95	研究データの取り扱いについて、国際的な臨床研究データ交換基準であるCDISC標準に対応していますか。	
	対応している	1
	対応していない	2
	不明	3

Q96	「医薬品・医薬部外品製造販売業者等におけるコンピュータ化システム適正管理ガイドライン」に基づく、CSV（Computerized System Validation）システムの信頼性保証に対応していますか。	
	対応している	1
	対応していない	2
	不明	3
Q97	一般に公開されている標準コード等（独自に整備したマスタ等は除く）の利用について該当するものをお選びください。また、利用している標準コードについて該当するものをお選びください。（複数回答可）	
	Human Phenotype Ontology (HPO)	1
	Disease Ontology	2
	Gene Ontology	3
	ICD-10	4
	SNOMED-CT	5
	OMIM	6
	Unique Device Identification (UDI)	7
	標準病名マスター	8
	HOT	9
	YJ	10
	JLAC10（検査コード）	11
	その他	12
	標準コードを利用していない	13
Q98	データ入力システムの導入状況についてお選びください。 データ入力システムとは、以下の組み合わせによるシステムを示します。 ・入力画面や参照画面等のWebアプリケーションとデータベース管理システム（DBMS）を組み合わせたシステム ・直接データベースにアクセスしてデータの参照や更新を行うDBMSのみを導入したシステム（Webアプリケーション開発は含まない）	
	導入している	1
	導入なし（エクセルファイル、統計解析ソフトでの管理を含む）	2
Q99	開発形態について該当するものをお選びください。	
	自主開発によるシステム	1
	外部委託開発によるシステム（オーダメイド開発）	2
	既存パッケージシステムとその改修版を組み合わせたシステム	3
Q100	パッケージシステムとその改修版によるシステムを導入している方にお伺いします。 パッケージ製品名と導入業者名についてお答えください。	
	パッケージ製品名	
	導入業者名	
Q101	データを入力される方で該当するものをお選びください。（複数回答可）	
	研究者	1
	研究実施・運営施設の事務職員（非常勤・アルバイトを含む）	2
	外部業者に委託	3
	対象者（PC端末等で回答した内容が自動でデータセット内に登録できる）	4
	その他	5
Q102	データの各入力項目について入力ミス等の入力規則チェック（必須/任意、カナ、英字、数字、半角/全角、西暦/和暦、数字の桁数、文字列等）の実施状況についてお答えください。	
	実施している	1
	実施していない	2
	不明	3
Q103	入力データの内容について、2名以上でダブルチェックを実施していますか。	
	実施している	1
	実施していない	2
	不明	3
Q104	データの管理について運営委員会のような組織等を設置し、データ管理状況や方針等について評価し見直しを行っていますか。	
	行っている	1
	行っていない	2

Q105	コホート研究運営にあたり、作成している各種手順書、管理規約やマニュアルがあればお答えください。（複数回答可）	
	組織の運営・管理等規約	1
	データの収集・入力・記述等に関する規約・マニュアル等	2
	データの品質管理に関する規約・マニュアル等	3
	システムの運営・管理に関する規約・マニュアル等	4
	その他	5
	手順書、規約等はない	6
Q106	入力データの保管場所について該当するものをお選びください。（なお、この場合の保管場所はバックアップのみを目的とした保管場所を含みません）	
	研究運営主体が持つサーバ室内または保管室内	1
	外部機関（企業）委託による指定のある保管室内またはサーバ室内	2
	外部機関（企業）委託による指定のない保管室内またはサーバ室内（パブリッククラウド等）	3
	その他	4
Q107	データ保管場所でご回答頂いた拠点以外のデータバックアップ実施状況について該当するものをお選びください。	
	研究運営主体の別拠点での保管	1
	他機関または外部機関（企業）での保管	2
	パブリッククラウドのようなデータセンターでの保管	3
	その他	4
	別拠点でのデータバックアップを行っていない	5
Q108	お答えいただいたコホートは何かの法律に基づいて実施されているコホート研究ですか。	
	法律に基づいている（記載： ）	1
	法律に基づいていない	2
	自由記載	
Q109	追跡開始後（ベースライン調査終了後）3年の時点での査読付き国際医学雑誌への論文掲載状況について伺います。	
	追跡開始後（ベースライン調査終了後）3年以内に査読付き国際誌に掲載されていた	1
	追跡開始後（ベースライン調査終了後）3年以内に査読付き国際誌に掲載されていなかった	2
Q110	これまでに査読付きの国際誌に投稿された論文掲載数をご記入ください。	
	数字4桁	
Q111	代表的な公表論文・報告書・書籍など5件ご記入ください。（※著者名、タイトル、雑誌等の間は改行してください。論文等の間は1行あけてください。また、該当する公表論文・報告書・書籍がない場合は「なし」とご記入ください。）	
	自由記載1	
	自由記載2	
	自由記載3	
	自由記載4	
	自由記載5	
Q112	これまでに投稿された掲載論文のうち、インパクトファクターが高い論文を5つご記入ください。（※著者名、タイトル、雑誌等の間は改行してください。また、該当する公表論文がない場合は「なし」とご記入ください。）	
	自由記載1	
	自由記載2	
	自由記載3	
	自由記載4	
	自由記載5	
Q113	2019年1月～2019年12月までに掲載された論文数をご記入ください。	
	自由記載	

Q114	コホート研究を遂行・維持するための課題で該当するものをお選びください。（複数回答可）	
	対象者のリクルートが進まない(登録が進まない、広報ができていないなど)	1
	登録対象者の途中脱落が多い	2
	データ収集が進まない(登録患者(対象者)からのデータ収集ができていないなど)	3
	登録されたデータを十分に活用できていない	4
	運営資金の不足	5
	人員不足(専門的なスタッフがいないなど)	6
	ITシステムの維持管理	7
	各種文書の整備	8
	データの品質管理	9
	個人情報の管理	10
	その他	11
	課題はない	12
Q115	コホート研究の将来の発展に向けて計画・検討している内容について下記から該当するものをお選びください。（複数回答可）	
	新たな世代の対象者のリクルート	1
	追跡中の対象者の脱落防止	2
	追跡期間の延長	3
	調査回数の増加	4
	調査項目を増加	5
	ゲノム・オミックス試料収集の追加・増加	6
	研究成果の発信	7
	他の国内の類似コホートとのデータ連携	8
	海外のコホート研究とのデータ連携や国際共同研究の実施	9
	医療情報（診療録、DPCデータ、介護保険データ等）との連携	10
	データの第三者提供によるデータ利活用の活性化	11
	その他	12
	将来的な展開に向けた計画・検討はない	13
Q116	今後、次世代の対象者を新たにリクルートして研究を継続していく予定はありますか。	
	ある	1
	ない	2
Q117	ご回答いただいたコホート研究について、CIN(クリニカル・イノベーション・ネットワーク) 推進支援事業における、レジストリ検索システムに登録を行っていますか。	
	行っている	1
	行っていない	2
Q118	登録した患者レジストリまたはコホート研究の正式名称をご記入ください。	
	自由記載	
Q119	AMEDへのご意見、ご要望等ございましたらご記入ください。	
	自由記載	